


高萩市(たかはぎし)

	〒 318-8511 〈住所〉 高萩市本町一丁目100番地1 〈TEL〉 0293-23-2111 〈FAX〉 0293-24-0636 〈HP〉 http://www.city.takahagi.ibaraki.jp 〈e-mail〉 soumu@city.takahagi.lg.jp	地域指定 辺地(一部区域) 山振(一部区域) 特定農山村	法人番号 4000020082147 一部事務組合加入事業 退職手当 消防費しゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等 公共下水道 工業用水道 農業共済	公営企業 法適用(上水 工水)
	類型 I-1 地方公共団体コード 082147 面積 193.58 km ²			

<行政組織>

①長等(平成29年5月1日現在)

長	おだぎ まさよ 小田木 真代 (54歳)	任期	平成30年3月1日
副市長	泉 幸一	就任回数	1 期目

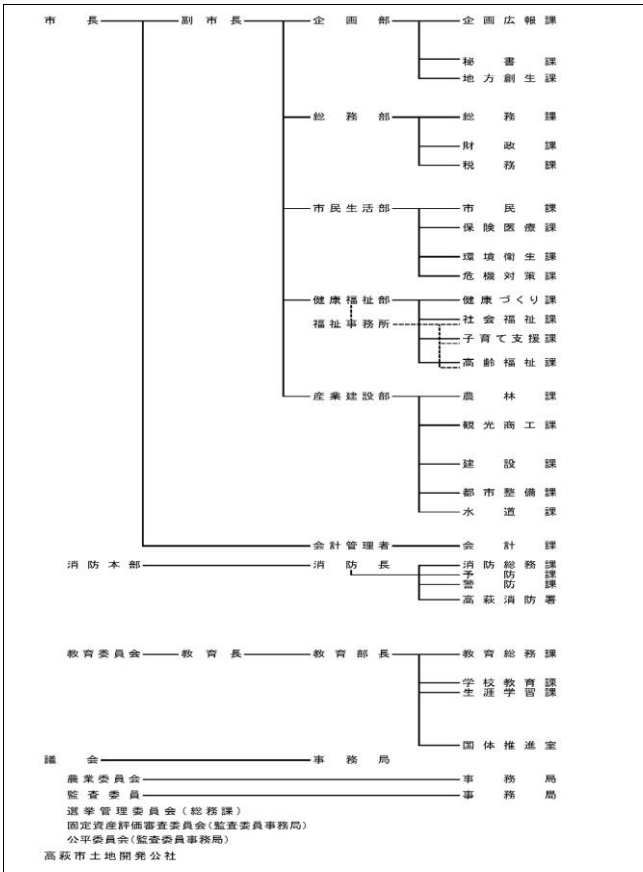
②議会(平成29年5月1日現在)

議長	田所 和雄	副議長	飯田 毅昭
任期	平成31年11月22日	条例定数	16 人
党派別	公明2人, 民進1人, 共産1人, 無所属12人	現議員数	16 人

③職員数(平成28年4月1日現在) (人)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係
318	279	171	39
一般行政職の平均給料月額	3,157 百円	ラスパイルズ指数 96.2	地域手当補正後ラス指数 96.2
全職員数の推移	平成25年4月1日 313	平成26年4月1日 313	平成27年4月1日 314

④機構図(平成29年4月1日現在)



<概要>

①沿革

昭和29年11月23日	市制施行	
昭和32年7月1日	境界変更	北茨城市の一部
昭和63年6月1日	境界変更	北茨城市の一部
平成10年10月1日	境界変更	北茨城市の一部

②地勢・風土等

茨城県の北東部に位置し、東は太平洋に面し、西は多賀山山地が連なり、その間を花貫川と関根川が流れて渓谷をつくっており、これらの海や山の自然景観は県の自然公園に指定されている。

また、北部は福島県東白川郡塙町と茨城県北茨城市に接している。東京からは約150kmで、常磐自動車道を利用して約2時間の距離に位置する。

市域の総面積は193.58km²。県土の3.2%を占める。市域の約85%が山林原野等で、農地面積は1,069ha。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (平成29年4月1日)	
	平成17年	平成22年	平成27年		
人口	男	16,113	15,161	14,598	14,309
	女	16,819	15,856	15,040	14,678
	合計	32,932	31,017	29,638	28,987
世帯数	11,721	11,661	11,751	11,664	

④有権者数(平成29年3月2日現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 31.4 %
	12,510	12,910	25,420	

⑤高齢人口割合 (H29.1.1住基人口)

<産業・経済>

①生産・所得(平成26年度)

市町村内総生産	1,159 億円	就業者1人当り	9,076 千円
住民所得	785 億円	人口1人当り	2,662 千円

②産業構造

区分	総生産額(平成26年度)		就業人口(平成27年国調)	
第1次	1,513	1.2 %	487	3.6 %
第2次	51,972	45.1 %	5,278	39.5 %
第3次	61,427	52.8 %	7,593	56.8 %
総額・総数	115,901	—	13,552	—

③農業・工業・商業

農業 (平成27年2月1日)	農家数 637	うち専業農家戸数 135	農業就業人口 515
製造業 (平成26年12月31日)	事業所数 59	従業者数 3,179	製造品出荷額等 (H26.1.1~12.31) 115,060
卸・小売業 (平成26年7月1日)	事業所数 259	従業者数 1,637	年間販売額 (H25.1.1~12.31) 29,189

④特産物

地酒「高萩 真心一魂」、花貫フルーツほおずき、ほおずきジャム、ほおずきアイス、高萩味噌、つるつき高萩いちご、爺杉筆記用具、爺杉ストラップ、八千代おこし、高萩せんべい、はぎまるアップル、愛娘みそ、めしどろぼうさん、宝来納豆ふるさと自慢、はぎまるクッキー、花貫ゆず味噌、花貫大黒ぼん、花貫大黒あんぼん、花貫フルレーズ

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成26年度決算	平成27年度決算	増減率
歳入	13,387,959	14,722,679	10.0
歳出	12,666,487	13,910,044	9.8
形式収支	721,472	812,635	-
実質収支	538,686	707,351	-
単年度収支	△ 12,410	168,665	-
実質単年度収支	△ 9,489	385,357	-

②主な歳入・歳出(平成27年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	14,723	-	1,335	10.0
地方税	3,913	26.6	△ 116	△ 2.9
地方交付税	3,905	26.5	1,086	38.5
国庫支出金	1,481	10.1	27	1.9
地方債	1,547	10.5	534	52.7
うち臨財債	558	3.8	△ 10	△ 1.8
その他	3,877	26.3	△ 196	△ 4.8
うち繰入金	580	3.9	△ 382	△ 39.7
歳出	13,910	-	1,244	9.8
義務的経費	6,343	45.7	△ 46	△ 0.7
人件費	2,386	17.2	△ 63	△ 2.6
扶助費	2,275	16.4	40	1.8
公債費	1,682	12.1	△ 23	△ 1.3
投資的経費	3,098	22.3	1,018	48.9
普通建設事業費	1,400	10.1	△ 598	△ 29.9
うち補助	701	5.0	△ 485	△ 40.9
うち単独	686	4.9	△ 115	△ 14.4
その他の経費	4,469	32.0	272	6.5
うち繰出金	1,760	12.7	27	1.6

③主要指標(平成27年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (13.94)
連結実質赤字比率	- % (18.94)
実質公債費比率	14.4 % (25.0) [7.3]
将来負担比率	109.0 % (350.0) [36.6]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(平成28年度)	0.601	[0.699]
経常収支比率	96.3 %	[87.6]
標準財政規模(平成28年度)	7,241 百万円	[15,219]
地方債現在高(A)	15,496 百万円	[24,424]
債務負担行為支出予定額(B)	408 百万円	[4,705]
積立金現在高(C)	2,886 百万円	[7,710]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	13,018 百万円	[21,420]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成27年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	1,341,743 (33.3)	1,288,408 (32.9)	96.0 [94.1]
市町村民税・法人 (構成比)	309,646 (7.7)	308,762 (7.9)	99.7 [98.5]
固定資産税 (構成比)	1,752,209 (43.4)	1,699,971 (43.4)	97.0 [93.7]
市町村税合計 (国保除く)	4,033,471	3,912,971	97.0 [94.5]

<公共施設整備状況>(平成27年度) ※1は平成28年度

小学校 ※1	5 校	プール	0 か所
中学校 ※1	4 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※1	4 園	老人福祉施設	22 か所
保育所 ※1	4 か所	病院・一般診療所	21 か所
認定こども園 ※1	1 園	道路改良率	47.9 %
図書館	1 か所	道路舗装率	57.4 %
公営住宅	697 戸	上水道等普及率	95.7 %
公民館等	3 か所	汚水処理普及率	92.1 %
体育館	1 か所		

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
本庁舎災害復旧事業	H27 ~ H29	東日本大震災により被災した本庁舎の復旧工事	3,190
高萩創生総合戦略推進経費	H29	【定住・移住人口の確保】 ・三世帯同居等世帯・多子世帯住宅取得支援補助金 ・高萩創生奨学金返還支援補助金	7
幼児教育・保育環境整備事業経費	H29	市立幼稚園、保育所の老朽化や、園舎の耐震診断の結果に基づき、幼児教育並びに保育のための新施設の整備検討を行う。	5
明るい街並み(防犯灯LED化)推進事業	H29	自治会等が管理する防犯灯のLED化を支援し、電気料等の削減を図るとともに、自治会等コミュニティ活動の活性化を図る。	12
道の駅構想事業経費	H29	H28策定の基本構想に基づき、整備方針、導入機能等を決定するため、整備コンセプトを取りまとめた基本計画を策定する。	13

②今後の主要課題・特色ある行政等

<p><主要課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定住・移住人口の確保=少子化対策 ・防災対策 ・地方創生に向けた各種取組 <p><特色ある行政等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定住・移住人口の確保 ⇒三世帯同居等世帯・多子世帯住宅取得支援、高萩創生奨学金返還支援、移住・二地域居住推進事業、地域おこし協力隊等 ・少子化対策 ⇒①ハッピーサポート事業、新婚世帯支援事業等 ②ここのとり応援事業、子宝ハッピー祝い金給付等 ③幼児教育・保育環境整備事業、児童クラブ施設整備事業等 ・安全な街づくり ⇒明るい街並み(防犯灯LED化)推進事業、消防ポンプ自動車購入事業等 ・安心な街づくり ⇒高齢者運転免許自主返納支援、地域医療体制確保事業等 ・活力ある街づくり ⇒道の駅構想事業、創業支援事業、市民球場リニューアル記念事業等
--